

ベーシック16 取組事例詳細

企業名/団体名	有限会社かさい農産
業種	食料品製造業
公開日	2012/02/20
1 お客様を基点とする企業姿勢の明確化	安全な農産物を生産することを通して、持続可能な共生社会を実現する。 有機農業の実践によって、生物多様性に努め、安全な食料を提供することで、健康に寄与し、障害者雇用、研修生受け入れにより、地域の環境も含めた共生社会の実現に寄与する。お客様は、農産物を食べていただく方々にとどまらず、環境を含めた社会全体ととらえる。
参考URL	
2 コンプライアンスの徹底	当農場は、JGAP、GLOBALGAP認証農場である。 又、JGAP協会の放射能測定プログラム合格農場である。 お客様に安全なものを持続的に届けるために、農場のリスク検討を行い農場マニュアルを作成している。 法令、基準においても、マニュアル改訂を行い、会議で徹底している。
参考URL	
社内に関するコミュニケーション	
3 安全かつ適切な食品の提供をするための体制整備	JGAP、GLOBALGAPにより持続的に安全な食品を届けるための体制整備を行っている。 部門責任者を決め、おのおの責任の下運営している。
参考URL	
4 調達における取組	価格だけでなく、我が社の方針の元資材、機材の調達を行っている。 有機認証で使用可能な資材を中心に調達
参考URL	
5 製造における取組	リスク検討を行い、それに基づいての農場管理マニュアル、作業マニュアルの策定、検証
参考URL	
6 販売における取組	末端消費者に、安全なものを届けるため、生産、輸送、加工、販売先との連携を重視している。 お客様のニーズ、クレーム等により生産、流通体制を見直している。
参考URL	
取引先に関するコミュニケーション	
7 持続性のある関係のための体制整備	契約栽培を基本としている為、お客様のニーズに合わせた栽培計画を策定している。 残留農薬違反等クレームに関して、対応マニュアルを策定し、迅速に対応できる体制をしいている。
参考URL	
8 取引先との公正な取引	売買契約書を交わし、公正な取引をしている。
参考URL	
9 取引先との情報共有、協働の取組	社内でのトレーサビリティが有り、ウェブで確認が取れる仕組みがある。
参考URL	
お客様に関するコミュニケーション	
10 お客様とのコミュニケーションのための体制整備	ホームページ、ブログ、facebookでの情報発信
参考URL	
11 お客様からの情報の収集、対応及び管理	

	参考URL	
12 お客様への情報提供		ホームページ、ブログ、f a c e b o o kでの情報発信ホームページ、ブログ、f a c e b o o kでの情報発信
	参考URL	
13 食育の推進		消費者の皆さんとの交流、店頭販売、講演での食育啓蒙
	参考URL	

緊急時に関するコミュニケーション		
14 緊急時を想定した自社体制の整備		緊急時の連絡、対応マニュアルの整備 クレーム処理マニュアルの整備
	参考URL	
15 緊急時の自社と取引先との協力体制の整備		クレーム等、取引先マニュアルの整備 年一回以上の予行練習
	参考URL	
16 緊急時のお客様とのコミュニケーション体制の整備		
	参考URL	